

蒲郡市をもっと楽しく

サービスが
身近になりました

今年の4月から、4カ月児健診など母子保健事業は、蒲郡市が主体となって実施することになりました。この事業は、これまで愛知県（保健所）と蒲郡市が協力して行ってきたものですが、市に一本化されることになり、妊娠から育児までのお手伝いを、皆さんにとってより身近な保健センターで行います。

子育てしやすい
蒲郡をつくらう

子育て中のお母さんを対象に行ったアンケート調査や健診・教室に来ていただいた皆さんの声を参考に、これからの蒲郡市は次のようなまちづくりを計画しています。

○お母さんがもっと楽しく子育てできるまち



「自分の子どもしか知らないので、子育てはこのままでいいのかなと心配です。ほかのお母さんと友だちになりたい」

「育児経験者のおじいちゃんやおばあちゃんと意見が合わない。協力して子育てしたいな」

「子どもがいても外で働き、活き活きと暮らしたい」

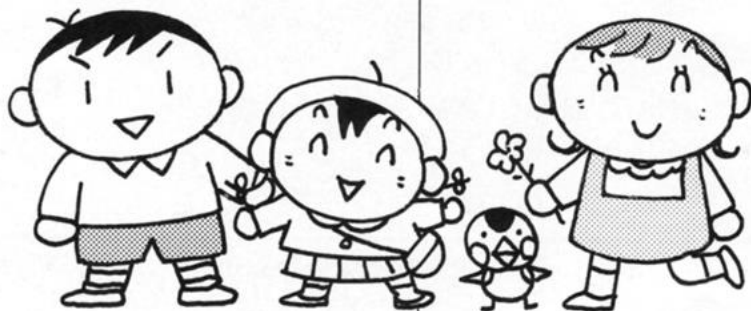
そんなお母さんたちが安心して、妊娠や出産、育児ができ、まわりの人みんなでお母さんを支えることのできるようなまちを目指します。

○たくさんの子どもの笑顔であふれるまち

「近くに同じ年の子がいない」「安心して遊べる場所をもっと増やして欲しい」、こんなお話をよく聞きます。

子ども同士が、笑顔でふれあう姿があちこちで見られるまち、どんな子でも安心して遊び、のびのびと育つことのできるまちを目指します。

子どもは、地域の中で育ちます。子どもたちにやさしい蒲郡をつくりたいですね。



母子保健計画を策定します

市内に住むお母さんやお子さんの健康と生活環境の向上を図り、母子に必要な各種の保健サービスを適切に提供できるように、より効果的な事業を総合的に進める必要があります。そこで、現状を分析的に進める必要があるべきかの方向性を定めるため「母子保健計画」を策定し、実行することになります。